

事務事業名	保育所施設修繕事業	所属部	子ども政策局	所属課	子ども政策課
総合計画体系	政策名	〈Ⅲ〉支えあい健やかに暮らせるまち〈保健・医療・福祉〉	所属G	総務政策グループ	課長名 後藤 和子
	施策名	〈25〉子育て支援の充実	担当者名	石田 誠	電話番号:0854-40-1044 (内線):2252
	目的	対 象 A)子どもの保護者と産み育てたい夫婦 B)乳幼児・児童・生徒(0~18歳)	意 図	A)安心して子育てができる。 B)心身ともに健やかに育つ。	
	基本事業	〈072〉子育てと仕事の両立支援	予算科目	会計 0:1:1:5 款 0:3 大事業名 公立保育所管理事業 中事業名 29 保育所施設修繕事業 30 保育所施設小規模修	
目的	対 象 保護者	意 図	子育てと仕事を両立できる。		

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
公立保育所(幼保、保型こども園含む)施設及び施設に入所する子どもとその家族	施設使用上の安全性及び利便性を確保する。
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 ( H16 年度～ ) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度～ 年度 )	・公立保育所(幼保、保型こども園含む)施設の修繕及び備品更新等
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R4年度実績(R4年度に行った主な活動) ・老朽化に伴う施設修繕及び備品更新等	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?) 各施設での修繕必要箇所を担当者において確認し、優先順位を付け対応している。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R2年度(実績)	R3年度(実績)	R4年度(実績)	R5年度(計画)
A 子育て支援に関する行政サービスが整っていると感じる市民の割合	%	83.3	74.4	79.2	80.0
イ 予算執行率	%	99.26	99.75	99.38	99.50
ウ					
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R4年度決算)	② コストの推移	単位	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(計画)	
〔保育所施設修繕事業〕 修繕費 9,578千円、工事請負費 37,697千円、備品購入費 1,532千円 等 計 50,348千円 [地方債]合併特別債	財源内訳	国庫支出金	千円				
		県支出金	千円			5,881	
		地方債	千円			35,600	18,200
		その他	千円				
〔保育所施設小規模修繕事業〕 修繕費 14,502千円	一般財源	千円	15,727	21,534	23,369	13,451	
	事業費計	千円	15,727	21,534	64,850	36,453	

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	財源を確保しながら、予算範囲内で可能な限りの施設整備を図ることができた。(工事;4件、修繕;219件、備品購入;16件)
② 事業実施するうえでの課題	各施設の老朽化に伴い、修繕必要箇所及び更新必要備品が増加している。また、雨漏り等大規模な修繕が必要な施設も発生してきており1件あたりの経費も増加すると想定できる。
③ 課題解決に向けた改革改善等	各施設での修繕必要箇所を担当者において確認し、優先順位を付け対応するとともに、大規模修繕については、年次計画により計画的に実施する。また、有利な財源も積極的な確保に務める。